

2025年3月25日

株式会社 千葉銀行

株式会社外房ベース向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、株式会社外房ベース(代表取締役 周東 弘諭、本社:千葉県大網白里市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の株式会社外房ベースは、東京都内を中心に一都三県を営業エリアとする建設事業者です。杭打ち工事を主力としてマンションなどの建築現場における基礎工事に特化した施工を行っています。若手技術者の育成や溶接技能の資格取得にも注力しており、施工に関するノウハウの積み重ねと技術の磨き上げに努めています。また、「質の高いサービスを提供し、地域の街づくりに貢献します」との理念のもと、良質な工事の施工を通じて、人々の住みやすい豊かな町づくりと地域社会の発展に貢献しているほか、環境負荷の軽減に向けて、LED照明やハイブリッド車両の導入に取り組んでいます。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	株式会社外房ベース	資金使途	設備資金
契約締結月	2025年2月	融資金額	112.2百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs^{※1}について】

設定内容	目標内容
売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減率	2029年度までに2023年度 ^{※2} 比▲16.2% (各年度のSPTは下表の通り)

2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
▲2.7%	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%	▲16.2%

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2023年度(2023年6月~2024年5月)の売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量実績70.8425(t-CO2/億円)

以上